

トランプ関税の影響は？

世界中を混乱に追いやっているトランプ関税ですが、新車の輸出は現地生産が少ないスバル・マツダが特に影響を受けているようで、各メーカーとも輸出台数が下がっているようですね。アメリカへ輸出される中古車に関しては25年以上経過していないと輸出できない骨董品扱いの車両のみなので通常の関税とは別問題なのか、現時点では大きく値下がりしたという感じはないですね。もし古いスポーツカー及びスポーツセダン（特にターボ&マニュアルミッション）があればお宝価格で売却可能ですので是非ご連絡ください！。スポーツカー以外では軽トラックや一部の乗用車が意外な金額で売れる場合がありますね。

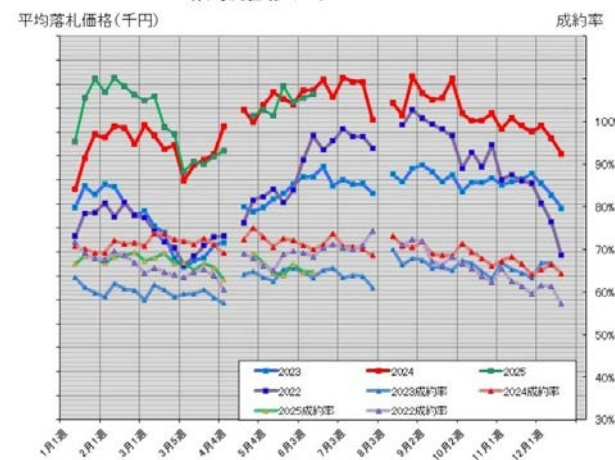
世界のカラー 50代以上の世代だとカララといえどオジサン車の代表格みたいなイメージで、20〜30年位前なら直ぐに値下がりする車とされている方が多いですが、世界の評価は全然違って大人気です。ある年式の型が古くてもとんでもない値段が付いたりしますので、間違っ

ても廃車になんかしてはいけませんよ！まあトヨタ車はカララに限らず世界で人気なので良い値段で売れる事が多いのですが、カララ・ハイエース・ランドクルーザーの信頼度の高さは尋常ではないです。そんなトヨタの新車納期はだいぶ解消されて車種によつては3カ月くらいで届きますが、販売枠が少ないので欲しいときには暫くオーダーストップです、と言われるケースもありますので、壊れる前に早目の検討が必要です。新車も取り扱っておりますので、お気軽にお問い合わせください！



↑スマホはこちらから

相場推移グラフ(国産車のみ)



まずは今の値段を知る事が大事です！年式や走行距離に拘わらず、お気軽にお問い合わせください！

TEL 0120-14-2236

ホームページからは <https://forza-e.com>

買い替え時期



この車種は某国で人気なのでX年を過ぎると買取価格が一気に下がります。あと、X年乗り続けて掛かった車検代や交換部品代に値下がり分を合わせるとかなりの損になりますよ。



まずは、愛車の『今の値段』を知ることが大事です

走行距離10万km超



古くなったし10万kmも走ったし廃車にしたんよ。あ、遅かった...



まずは、愛車の『今の値段』を知ることが大事です

新車ディーラーの下取り



前の車にはX万円つけてくれたね。えっ!? X万円!!



まずは、愛車の『今の値段』を知ることが大事です

査定は無料！
大体のお値段の確認だけでもOKなので是非、お気軽にご連絡ください！



＊高く売却するためには愛車の年式や経過月数を把握しておいてください！

これまでもヨモヨモ新聞で中古車相場と買取り相場について書いてきましたが、相場は輸出先の規制に大きく左右されますので、いくら程度が良くても最も高く輸出される国の規制から外れると大きく値段が変わります。価格を引っ張り上げる輸入国の多くが5年以内・7年以内となっているケースが多いのですが、国によっては新車登録から〇〇カ月以内とか、新車登録から3年未満とかになっている輸出先もあります。『いやいや、3年や5年なんかで買い替えなんて勿体ないわい！』って思われるかもしれませんが、車種によっては輸出規制内に売却すれば高額で売却出来て、結果的に次に買う車の追い金が少なくて済んで尚且つ維持費にお金を使わずに済むので、結果的に出費が少なくて済む場合もあるのです。

なんとなく10年とか10万キロとか区切りの良い数字で買い替えるのはハッキリ言って損です。今の中古車高騰時代は新車または新車に近い車を短いスパンで乗り換えるか、とことん乗り潰すかが良いかと思います。（まあでも『買いたい時が買い替え時！』という金言がありますのでお忘れなく（笑）

＊7年を優に超える車でも、車種によっては『何でそんなに高く売れるの？』と思える場合があります。

＊廃車の相談に来られて実は〇〇万円で買取れる車種だったという話や、買取り額がローンの残債を大きく上回っているケースも多いので、まずはご自身の愛車の価値をお問い合わせください。

＊2025年に売らないと輸出で行かなくなる（値段が下がる）リストをQRコードを読み込めば見れますので、ご自身やお知り合いの方が該当車種をお使いの場合は早めにご相談ください！



←当社ブログ内からダウンロードしてください。（記載車種以外はお気軽にお問い合わせください）

とにかくまずは一度ご連絡を頂き、今の金額を当社に確認させてください！

納車前なら注文内容変更が間に合うケースが殆どです。

＊新車も中古車も買取りも、まずはご相談を！ 0120-14-2236

↓当社ホームページ



バリ通信とヨモヨモ新聞
のバックナンバーも読め
ます！